

平成24年度 第2回 広島大学臨床研究倫理審査委員会議事要録

日時 平成24年5月17日(木) 15時00分～15時35分  
 場所 基礎・社会医学棟 2階 セミナー室 2  
 出席者 4名(欠席者3名)

議 事

1 倫理審査申請について

2件の課題について審議し、原案どおり承認した。

承認課題名	申請者(研究責任者)		
	所属	職名	氏名
頭頸部がん患者に対する高度催吐性がん化学療法時のホスアプレピタン トメグルミンおよびパロノセトロン併用制吐療法におけるデキサメタゾ ンの投与量に関する検討	大学病院	教授	平川 勝洋
慢性中耳炎と真珠腫性中耳炎症例における一酸化窒素(NO)濃度の測定 と、中耳炎組織におけるNO合成酵素とサイトカインの発現の研究	大学病院	教授	平川 勝洋

報 告

2 迅速審査の結果について

平成24年4月19日及び平成24年5月10日に審査、承認された迅速審査の結果報告があ  
 った。

(平成24年4月19日) 新規申請 [2件]

承認課題名	申請者(研究責任者)		
	所属	職名	氏名
40歳未満の若年 <i>H. pylori</i> 感染者を対象とした除菌療法の検討	大学病院	教授	田中 信治
軽症逆流性食道炎患者に対するラフチジンの臨床効果(ランソプラゾール を対照とした医療経済比較)	大学病院	教授	田中 信治

変更申請[3件]

(平成24年5月10日) 新規申請 [3件]

承認課題名	申請者(研究責任者)		
	所属	職名	氏名
イマチニブまたはニロチニブ治療により分子遺伝学的完全寛解 (Complete Molecular Response;CMR) に到達している慢性期慢性骨髄性 白血病患者を対象としたニロチニブ投与中止後の安全性と有効性を検討 する多施設共同第II相臨床試験	大学病院	准教授	兵頭 英出夫
再発危険因子を有する Stage II 大腸癌に対する UFT/LV 療法の臨床的有用 性に関する研究	大学病院	教授	大段 秀樹

イマチニブ治療により分子遺伝学的大寛解 (Major Molecular Response;MMR) に到達している慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象としたニロチニブの安全性と有効性を検討する多施設共同第Ⅱ相臨床試験 Switch to Nilotinib trial (NILSw trial)	大学病院	准教授	兵頭 英出夫
---	------	-----	--------

変更申請[2件]

### 3 研究の 終了・中止 について

1 件の課題について終了の報告があった。

### 4 その他

- ・「平成24年度 臨床研究部セミナー」について案内があった。
- ・他施設（共同研究機関）からの臨床研究審議依頼について、申請者（研究責任者）に参考資料の提出を求めることとした。

以上